

# 建技季報

建設技術センター社報

調査・試験を通して人々の暮らしを守る

2019年  
冬号  
（第一版）

発行：建設技術センター

## 祝 創刊号特集

## 働き方改革とは？ 第一回



労働環境の改善は、企業だけでなくいまや国全体課題です。  
 安倍晋三首相は2016年9月、内閣官房に「働き方改革実現推進室」を設置し、働き方改革の取り組みを提唱しました。社員の方だけでなく、経営者、企業の労務担当の方など「働き方改革によって会社がどう変わるのか？」と関心が高い方は多いと思います。しかし、そもそも働き方改革とはなにか？今いち分からない方もいるのではないのでしょうか。そこで今回は、「政府が掲げる働き方改革の目的と課題」「働き方改革の取り組み事例」を、分かりやすくまとめました。取り組みの柱を理解すれば、そこまで難しいものではありません。ぜひ最後までご覧ください。

### 働き方改革とは：「一億総活躍社会」実現に向けた取り組み

働き方改革とは、一言でいえば「一億総活躍社会を実現するための改革」といえます。  
 一億総活躍社会とは、少子高齢化が進む中でも「50年後も人口1億人を維持し、職場・家庭・地域で誰しものが活躍できる社会」です。

### 働き方改革の背景：労働力人口が想定以上に減少していること

今のタイミングで一億総活躍社会を目標に掲げた背景には「生産年齢人口が総人口を上回るペースで減少していること」が挙げられます。労働力の主力となる生産年齢人口（15～64歳）が想定以上のペースで減少しているわけです。

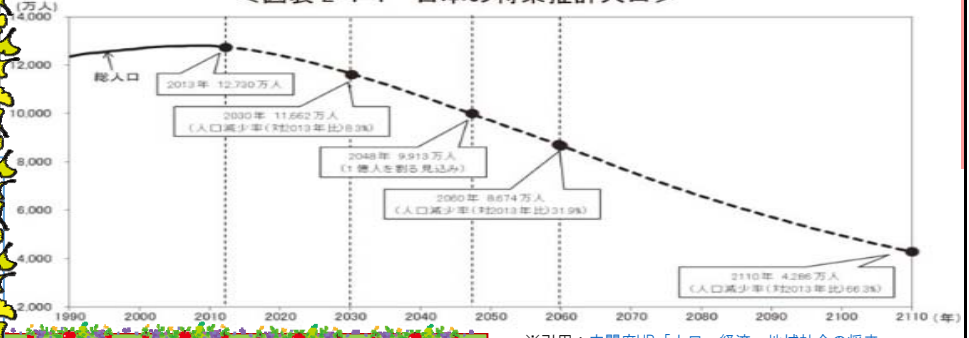
### 総人口は2105年には4,500万人に減少の予測

まず内閣府が発表している、日本の将来人口推計をみてみましょう。  
 現在の人口増加・減少率のままでは、2050年には総人口9,000万人前後、2105年には4,500万人まで減少するといわれています。このままでは、国全体の生産力低下・国力の低下は避けられないでしょう。

### 衛生委員会より ～インフルエンザ対策徹底のお願い～

インフルエンザ流行のピークは1～2月です。  
 インフルエンザの感染力は非常に強く、日本では毎年約1千万人、約10人に1人が感染しています。  
 あらためて、ご家庭や職場などでのインフルエンザ対策の徹底をお願いします。

### うがい・手洗い・保温・睡眠



### 安全管理室より ～平成30年度冬道スキッド研修会参加報告～

去る11月24日(金)に仙台南地区安全運転管理者事業主会他主催の「平成30年度冬道スキッド研修会」が開催され、当社からは鈴木祐子さん、太田みさ子さんの2名が参加致しました。参加者からは、「スラローム走行・急制動・スキッド訓練は通常の走行では経験しない機会が多いですが、この機会に訓練できたことは大変勉強になりました。講習会で学んだ事を活かす場面に遭遇した場合でも慌てることなく、冷静に対処できるよう日頃から安全運転に努めたいと思います」との感想をいただきました。

### CSR活動室より ～地域ボランティア報告～

当社が仙台市まち美化サポートプログラムのサポーターとして毎月実施している地域ボランティア活動(会社近隣にある公園のゴミ拾い)を12月25日(火)に実施いたしました。参加者からは「近隣住民の方々のお役に立てればと思い参加いたしました。12月ということもあり、少し肌寒いかったです。すがすがしい空気の中で人に役立つ活動が出来たのですがすがすがしい気持ちになりました」との感想をいただきました。当社にとって地域社会との共生は最も重要な使命と心得てCSR活動を展開しております。活動にご賛同頂ける皆様、今後も宜しくお願い申し上げます。



### わんにゃんコーナー



気仙沼にあるホテル望洋の看板娘  
メグちゃん(メス)

前日にメグちゃんから「頭の撫で方が悪い！」と怒られた翌日の仲直り2ショットです。 ^^;

## 株式会社建設技術センター

本社  
〒984-0016  
仙台市若林区蒲町東20番地の12  
TEL(022)287-4011 FAX(022)287-4010

東京営業所  
〒170-0005  
東京都豊島区南大塚3丁目19-2  
TEL(035)944-9406 FAX(035)944-9407

新潟営業所  
〒950-0983  
新潟県新潟市中央区神道寺南1丁目11-9  
TEL(025)290-6026 FAX(025)290-6027



土を知る 技術関連 連載記事 連載 第一回 土を分類する ～土質区分～

第1回目という事で、土を知るなかで基本となる土の分類について話をしたいと思います。

分類とは、種類、性質、系統などによって分けることです。土質試験の中で、土の分類というと、社団法人地盤工学会の地盤材料の工学的分類方法（日本統一分類法）JGS 0051が中心になってきます。そのなかでも、地盤材料の工学的分類のひとつ、土質材料の工学的分類が中心になります。

土質材料とは、粒径（土の大きさ）75mm未満の土が対象となり、75mm以上のものは、石分（粗石・巨石）ということになります。土質材料の分類には、土の観察や物理試験とよばれる、土の含水比試験・土粒子の密度試験・土の粒度試験・土の液性限界・塑性限界試験・土の湿潤密度試験など土質試験のなかでも、基本的な試験が重要になります。そのなかでも、土の粒度試験が中心になります。この試験は全体の土の乾土重量に対して、それぞれの粒径の重量比で表します。75mm～2mm以上が礫、2mm～0.075mm以上が砂、ここまでを粗粒分、0.075mm未満が細粒分になります。その結果で、粗粒分が50%を超えるものが、粗粒土に分類され、細粒分が50%以上の土が細粒土になります。粗粒土は細粒分・砂分・礫分が15%・5%の混入を境に、質やまじりといった三角座標上で小分類ができます。細粒土は観察や土の液性限界・塑性限界試験で得られるコンシステンシー特性（土の水分量の違いによる性質）をもとに小分類ができます。

工学的分類をもとに、おおよその土の性質を知ることにより、設計や施工計画へも利用できます。分類について話をしてきましたが、土を多くさわって試験結果と比べることで、試験をしなくても、土を見たりさわったりすれば、わかるようになることが最終目標です。これは、農家の人が土をさわって、この作物にはという感覚とてなるかもしません。

それでは、みなさん、「土をいっぱいさわらましよう」というひとことで終わりにしたいと思います。

出典「地盤材料試験の方法と解説」社団法人地盤工学会



～ちょっと一息～ プチグルメ情報

そばの神田 東一屋 駅前店 「野菜かき揚げそば」



一番人気がかき揚げそばです。野菜やごぼう、海老に小柱、ゲンなどいろんな具入りがあり、お好みのかき揚げをのせていただきます。かき揚げの油がおつゆにしみ出て、さらにコクとうま味が増すと人気なんです。入れ放題の刻みねぎをたっぷりのせてどうぞ。お値段はなんと370円（税込）

趣味の達人 第一回

趣味を楽しんでいる方にインタビューするコーナー

連載

本コーナーは趣味を楽しんでいる方をご紹介しますコーナーです。栄える第一回目は照屋善明さんにインタビューさせていただきました。

Q1.趣味が車という事ですが、きっかけは？

A1.キャンプや山に行くための手段として興味を持ったからです。特に四輪駆動車に興味をひかれました。

Q2.現在所有している車はなんですか？

A2.三菱ジープJ24Hという車です。色は黄色とやまぶき色のトーンカラーなので自分では「食パンマン号」と呼んでいます。

Q3.車両を入手した経緯は？

A3.以前より三菱ジープの幌屋根ではなく鉄屋根のタイプを探していたのですが、たまたま自宅近くの中古業者が販売しているのを知り現物確認の後に購入しました。

Q4.車両の自慢ポイントは？

A4.製造が1979年式（昭和54年）ということで40年も前の車なのですが、走行距離が少なく程度が非常に良いことが自慢です。

Q5.過去の所有車を含め、車両トラブルや失敗したことは？

A5.スキー場に向かう雪の坂道で、運転しながら2輪駆動から4輪駆動へとシフトしたのですがスリップして登れなくなったことがありました。「何でだろう？おかしいな・・・」と思いよく考えたら、前輪のハブをロックするのを忘れていたので2輪駆動のままだったことがありました。

Q6.奥様には御理解いただいていますか？

A6.40年も前の車と知ったときはビックリしていましたが、今はほとんど見かけない車両なので「面白い！」と言ってくれています。

編集部より

毎日寒い日が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？寒さはまだまだ続きますので、皆様もお体に気をつけてお過ごしください。

Q7.最後に皆さんに言いたいこと等がありましたら一言お願いします。

A7.日頃生活している中で楽しいことがあれば充実した毎日が送れると思います。皆様もそのようになればと願っております。

お忙しい中、インタビューに御協力いただきまして有難う御座いました。



株式会社建設技術センター

本社 〒984-0016 仙台市若林区蒲町東20番地の12 TEL(022)287-4011 FAX(022)287-4010

東京営業所 〒170-0005 東京都豊島区南大塚3丁目19-2 TEL(035)944-9406 FAX(035)944-9407

新潟営業所 〒950-0983 新潟県新潟市中央区神道寺南1丁目11-9 TEL(025)290-6026 FAX(025)290-6027